

# わが家の



# 祖父母を支えて

第8回 村上長吉さん（99歳）



長吉さんは周囲から「いつ見てもニコニコしているね」と声を掛けられるような明るい気分にさせてくれる方です。優しく穏やかな印象を受けますが、正義さんからするととても厳しい方だったそうで、苦笑いされていました。ご家族は農業をされています。野菜やたばこ栽培、養豚と幅広く、生計を立てるためにとにかく忙しく働いてきました。

淳子さんからみた長吉さんの印象は、きつちりされている方だそうです。亡くなられた妻の

第八回目は村上長吉さん（99歳）です。今年の春から介護老人保健施設うららへ入所されています。今回はご長男でお酒と山登りが大好きな正義さんと、とても明るく活動的なお嫁さんの淳子さんからご家族の思い出やエピソードをお聞きしました。

## 長吉さんのお人柄

第四二六号（11月号）

発行 医)宏友会  
上田診療所  
酒田市上野曾根  
字上中割73番地  
TEL0234-27-3306  
責任者 矢島恭一

清子さんと生活リズムが決まっていて、それが長生きの秘訣となっているのかもしれません。「料理の好き嫌いもなく、「美味しかった」と声を掛けてくれるので、作る側の淳子さんは嬉しいし楽で助かつたと笑っています。

## 夫婦喧嘩はしない

長吉さんは、妻の清子さんをとても大事にされていた方です。清子さんを車に乗せて買い物に出掛けたり、清子さんから頼りにされることが生きがいとなっていました。花の鑑賞や栽培が好きで、テレビ番組『趣味の園芸』を見てわが家の花はどうだと語り合い、丁寧に世話をされていました。

正義さんと淳子さんは、長吉さんから「人前で夫婦喧嘩はするな」と教えられ、実際に長吉さんと清子さんが喧嘩しているところを見たことがないそうです。長吉さんの妻思いで優しい姿を見ていたので、これからも正義さんは私のことを大切にしてくれる！と淳子さんは大いに期待していて、そんな淳子さんの言葉に正義さんはタジタジで

した。長吉さんから夫婦間の信念を伝えられたものの正義さんと淳子さんご夫婦は子育て方針の違いから言い合いをしてしまうことがあったので、長吉さんと清子さんはすごいと感心していました。

\* \* \* \* \*



ご家族の皆さん

ご家族で行かれた北海道一周旅行やキャンプの話、淳子さんが参加されている農家の楽しさやつらさを伝えるグループ活動の話等、ここでは書き切れないほど沢山の楽しいエピソードがあり、笑いの絶えない取材でした。息子さん夫婦やお孫さんに最もこの明るさが引き継がれるのがとても素敵です。

# シリーズ 「ふるさと」

## その177 なぜ2本足?

昔々、カラスとイヌの足は三本だった。イヌは「歩くのが不便なので足を一本授けてください」と神様にお願いをした。

神様はカラスの足の一  
本をイヌに与えたのでカラスは二本、イヌは四本足になつた。イヌが小便をするとき

後足を上げるのは「神からもらつた足を汚さないた  
め」である。らしい。

ヒトの足は2本で、3本足に比べると不安定である。それでも2本なのは、脳が発達してバランスを保てるようになつたことや3本足では複雑で制御しにくいからだ  
ろう。目も頭の後ろにもう1個あると便利なように思えるが、目が3個では逆に混乱する。動物の体は無駄を省くよ  
うに進化し、環境に合わせて

変化している。

昆虫の先祖はムカデのような多足類で、足が多いと凸凹した道や狭い隙間を歩くのに便利である。だが、広い所を歩く時には無駄なので、ゴキブリは足を6本

に減らして

いる。昆虫

の化石を見

ると前胸、中胸、後胸

から「肢」

と「翅」が

生え、体全

が6本、「肢」も6枚である。



(庄内 平也)

# ホットニュース

★ 10月1日 ★  
上田診療所 開所記念日



平井 裕美子

## 秘書業務 新入職員の紹介

10月2日に入職しました。  
早く仕事を覚えられるように  
頑張ります！

素敵なお花や贈り物を  
いただきまして  
ありがとうございました！



## 職員募集のお知らせ

医療法人宏友会では令和6年度新規採用職員を次の通り募集いたします。

### 募集職種

看護師・介護職員・支援相談員・理学療法士  
作業療法士

異業種からの転職、大いに歓迎します。

応募資格 資格取得予定者歓迎

◇ 問い合わせ ◇

上田診療所 村上

〒999-8162 酒田市上野曾根字上中割73

☎ 0234-27-3306

観葉植物の株分け  
診療所内にございます  
ご自由にお持ちください！



## 「弾けるかな」

矢島 恭一

今年は、5月に1ヶ月、7月と8月にそれぞれ1週間と2週間、そしておまけに9月に5日間の入院治療を受けたので、3月以来楽器には全く触つていませんでした。11月に、これまで続けてきた酒田フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会があるので、代表は降りたものの一団員として出演したいという欲求がありました。

仙台の病院を退院したのが、9月2日。毎週土曜日が練習日なので、その翌週から参加しようと決め、楽器ケースのふたを久しぶりに開けてみました。そこには、懐かしいあめ色の楽器。ご承知かもしませんが、弦楽器は、馬の毛を張った弓で楽器の弦を擦つて音を出します。馬の毛は、弾力性を保つために、定期的に毛替えをしなければなりません。ラッキーなことに、入院した病院のすぐ隣に、夫婦で楽器工房を営んでいる所があることを知つていました。初めてお願いする所だったので、入院する前に預けて、退院時に受け取りに行くという行程で、弓も整っていたのです。

もう一つ余計な知識として、この馬の毛には、音を出す前必ず固形の松脂を塗ります。弦と馬の毛の間に摩擦抵抗をつけるためです。人によってこの松脂にもこだわり

があるので、たくさんメーカーから様々な松脂が売られています。さて長い中断の後、新しい馬の毛ですかからたっぷり松脂を塗り、わくわくしながら音を出してみました。懐かしい私の楽器特有の音が出るではありませんか。

この後練習に参加したのですが、初回は惨憺たるものでした。私が今使っている楽器は、注文

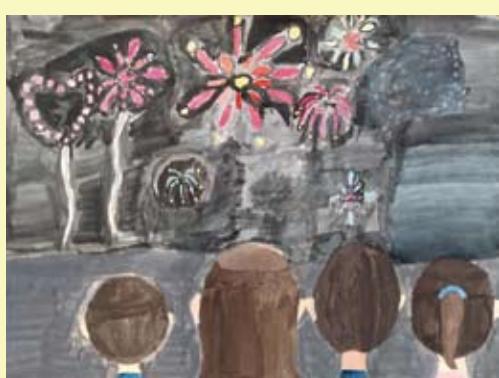
以前にも書きましたが、母親に付き添われて小学2年の時にヴァイオリンを始めて、大学でヴィオラに転向、以来ずっと続いている趣味はこれしかありません。樂器を演奏するには、まず樂譜の音符を目で見て、脳の視覚野で感知し、それを運動野といわれる指先の機能に伝える。さらにオーケストラで合わせるには他の人の出す音を聴覚野というところで感知しながら指先で微調整し、同じテンポで進んでいくのです。

この過程は、ぼけ防止にはもつてこいのリハビリ運動ではないでしょうか。できる限りこれからも続けていきたいと思つた次第です。因みに私は酒フィルに誘ってくれた故S氏は、85歳まで一緒に演奏していました。



「こどもたちの  
やくひん

鳥海小学校



「家族と見た花火大会」  
5年 村井 虹鳥さん



「みずあそびをしたよ」  
1年 菅原 杜宇さん

▶ゆっくり見ることのなかった外の風景  
とても新鮮です

▶コロナ禍に購入したステッパー  
運動不足解消に重宝しています

## vestagram



秘書  
平井 裕美子



職員が撮ったお気に入りを紹介します★

### 10月号の答え

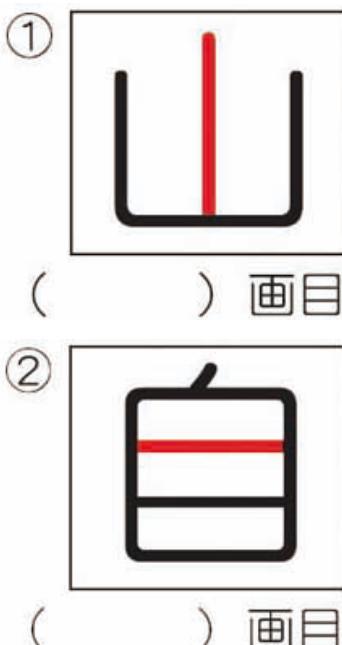
- ① る
- ② ベ

頭を柔らかくして  
考えてみましょう！  
答えは来月号です♪

富山市在住の土田芳男さんより  
届いた絵手紙をご紹介します。



今  
月  
の  
絵  
手  
紙



脳トレ  
アタマの体操



☆漢字の赤い部分は何画目でしょう。

ほほえみ  
がええし

### お知らせ

10月1日より診療時間が変更

となりました

平日 8時30分～12時00分

土曜日

16時00分～18時00分

休診日

8時30分～12時00分

祝祭日

午後、日曜日、

ワクチン接種で来所したA  
さん。緊張した面持ちでした  
が、「注射終わったよ」と言う  
と「全然痛くなかった」と笑  
顔がみられ、ほっとしました。  
(菅原)

### 編集後記

初めての診療所だよりの成、手探りのため沢山の方々からお助けいただきました。午後からの診療とさせていただきます。何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

ようやく皆様に笑顔のあるものを作りました。(平井) これらをこれまで感謝か作